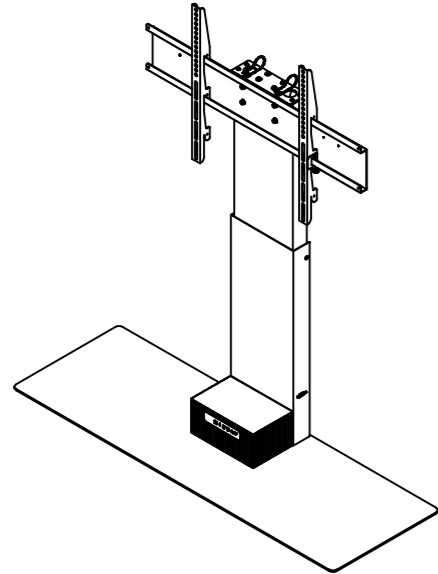




電動昇降式壁寄スタンド YTS4975DFL B/W 組立説明書



※最伸時イメージ

この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

※この組立説明書を十分にお読みいただき、正しく組立てご使用ください。
※組立作業をする場所は、厚手の布などを敷いて床や製品に傷つけないように注意してください。

※この組立説明書を読んだ後は大切に保管してください。

警告 本製品は壁から離れた状態でのご使用はできません。
本製品は必ず安定した場所で壁に寄せた状態で設置してください。

警告 電動昇降ユニットの接続方法など電気器具の取り扱い方法については、必ず別紙添付の説明書をお読みください。

必要な工具 ・ドライバー (+, -) ・手袋 (けが防止の為)

安全に正しくお使いいただくために

ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防ぐ為の重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

製品の取扱いについての注意

- 警告** 製品の分解や修理・改造は絶対に行わないでください。変形や破損、転倒などを引き起こす原因になります。
- くらついた場所や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

組立及び設置する際の注意

- 注意** 組立は、必ず安定した平らな場所で行って下さい。床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
- 屋外での使用や水漏れを避けてください。直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。本体の変形や変色など、破損の原因となります。
- キャスター、扉、引出しがある場合は、移動時や開閉時に手や指などを挟みけがの原因になりますのでご注意ください。
- 本製品を設置する際は、必ず二人以上で移動・設置して下さい。設置場所は平らな場所に設置し、背面を壁に寄せてご使用下さい。

使用する際の注意

- 注意** 乱暴な取扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 記載されている耐荷重より重い物は設置しないでください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 製品の上に脚を掛けたり、腰を掛けたり、もたれたりしないでください。又、小さなお子様のいらっしゃるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使用しないよう注意してください。製品が破損したり、転倒でけがをする恐れがあります。
- 棚板等からはみ出して、機器等を設置しないでください。破損や転倒してけがをする恐れがあります。
- 可動部の隙間に物を置いたり、頭や手指などをいれないでください。可動時に破損やけがをする恐れがあります。
- 移動の際は、収納しているものを取り除き、必ず二人で移動してください。

お手入れについて

☆本製品の汚れは、柔らかい乾いた布で軽くふき取ってください。濡れた布でふくと、表面がはがれたり変色したりする原因となることがあります。

*裏面・別紙もよくお読みください。組み立て方などを記載しております。
*改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

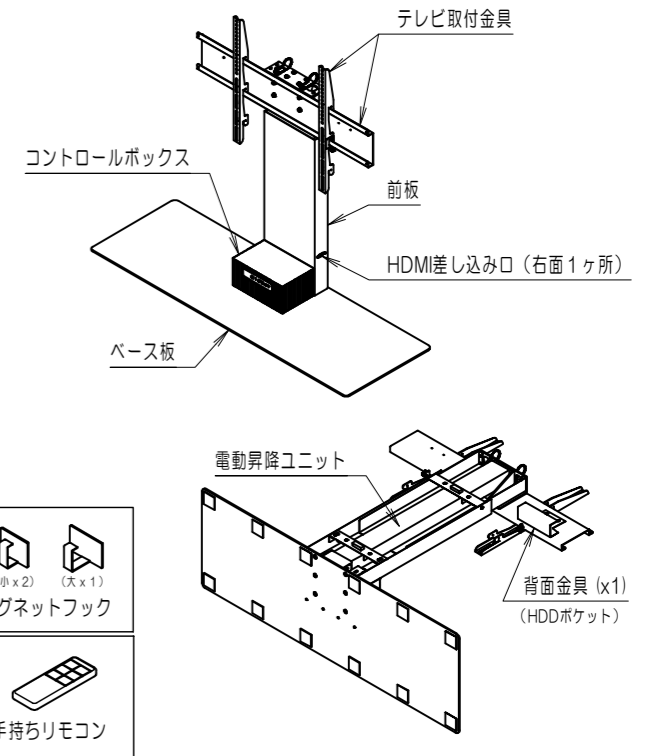
組み立て前のチェックポイント

- ① 左面の安全上の注意を必ずお読みください。
- ② 組立にあたっては、プラスドライバーをご用意ください。
電動ドライバーは使用しないでください。
過剰に締め付けすぎて部品や製品が破損する恐れがあります。
- ③ 組立は、必ず安定した平らな場所で行って下さい。
床や壁などを傷つけないように厚手の布や段ボールなどを敷いて下さい。
- ④ 組立の前に必ず、部材及び部品表を確認してください。
- ⑤ ネジの締め忘れ、締めすぎに注意してください。
- ⑥ 接着材の着け忘れ、着け過ぎによるはみ出しに注意して下さい。
- ⑦ 組立作業は必ず二人以上で行ってください。

マークについて

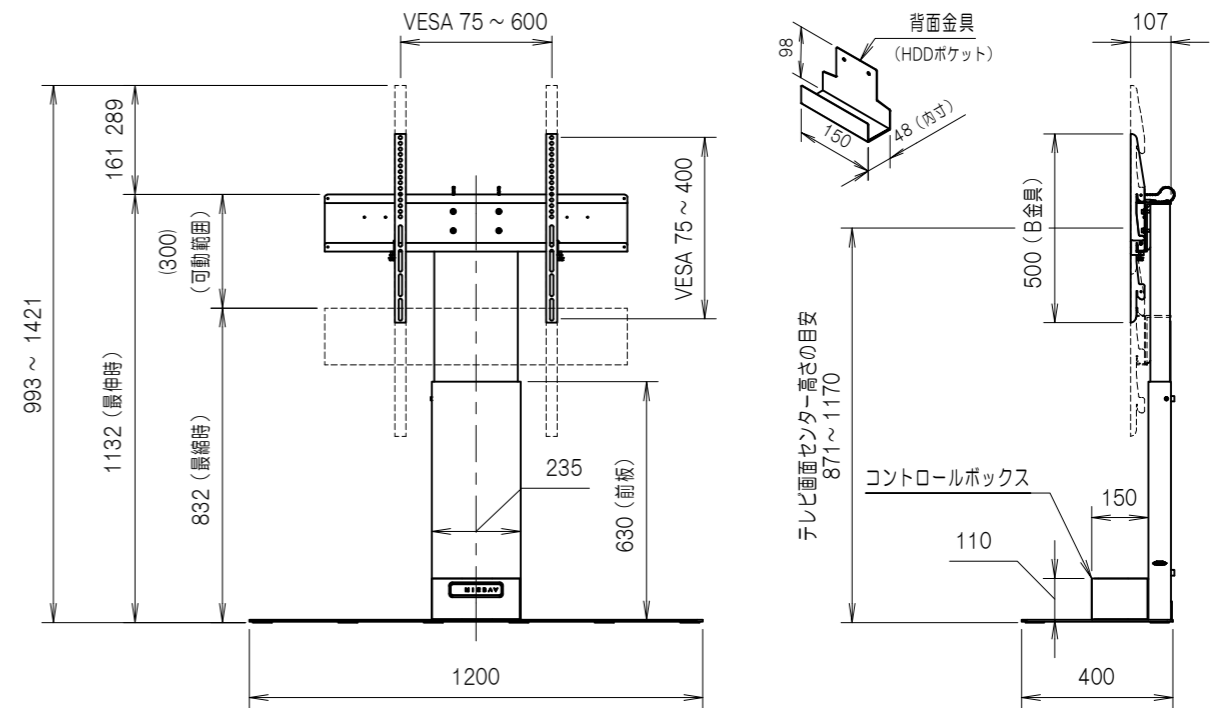
- 警告** は必ず守って組み立ててください。
- 注意** は注意して組み立ててください。

完成図



寸法図

寸法図単位: mm



単位: mm

適用サイズ	取付テレビ耐荷重	コントロールボックス耐荷重	昇降寸法	製品重量	原産国
49~75インチ	40 kg 以下	0.5 kg 以下	30 cm	37 kg	台湾・中国

1 部品名称と確認

組立をはじめる前に、部品の数等をご確認ください。

本体組立部品 袋詰め部品表

品名	数量	写真
ユニット取付ネジ M6x12 (バネ平座金込み)	4	
テレビ取付金具固定ネジ M6x12 (バネ平座金込み)	4	
前板・背面金具取付ネジ M4x6 (平座)	10	
コントロールボックス 固定ネジ 3.5x16 六角レンチ (M6用)	6	
HDMIケーブル (3m)	1	
HDMIケーブル取付ネジ (皿ネジ)	2	
簡易ドライバー (+)	1	

テレビ取付部品・ネジ袋詰め

外れ防止金具 (L/R)	各1	
外れ防止金具取付ネジ	2	
ストッパーネジ	2	

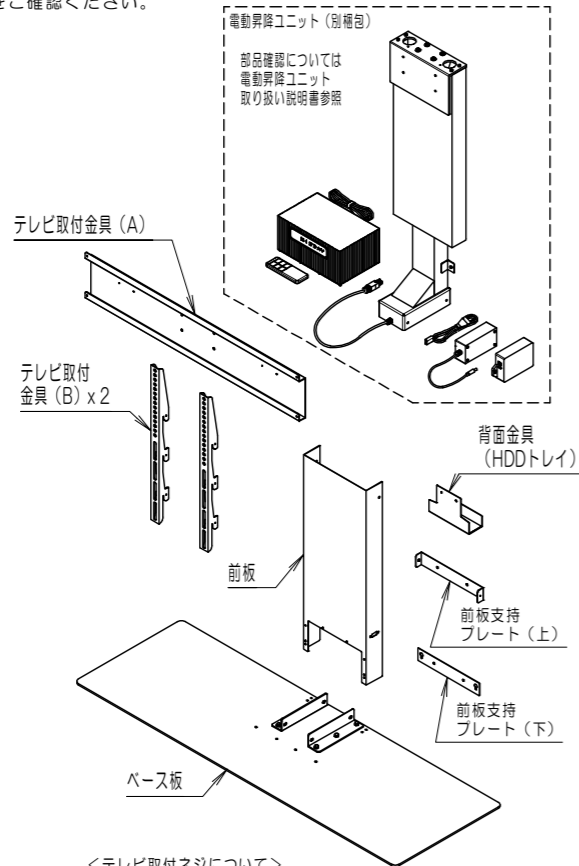
本体取付部品 袋詰め部品表

マジックテープ 60x16	3	
クッション 40x15x10	2	
コードクリップ	2	
クリップ取付ネジ M4x5	2	
可動部配線用結束バンド	8	
結束バンド用固定ベース	8	
転倒防止ワイヤー (30cm)	1	

☆用途に合わせてお使いください。

マグネットフック (大)	1	
マグネットフック (小)	2	

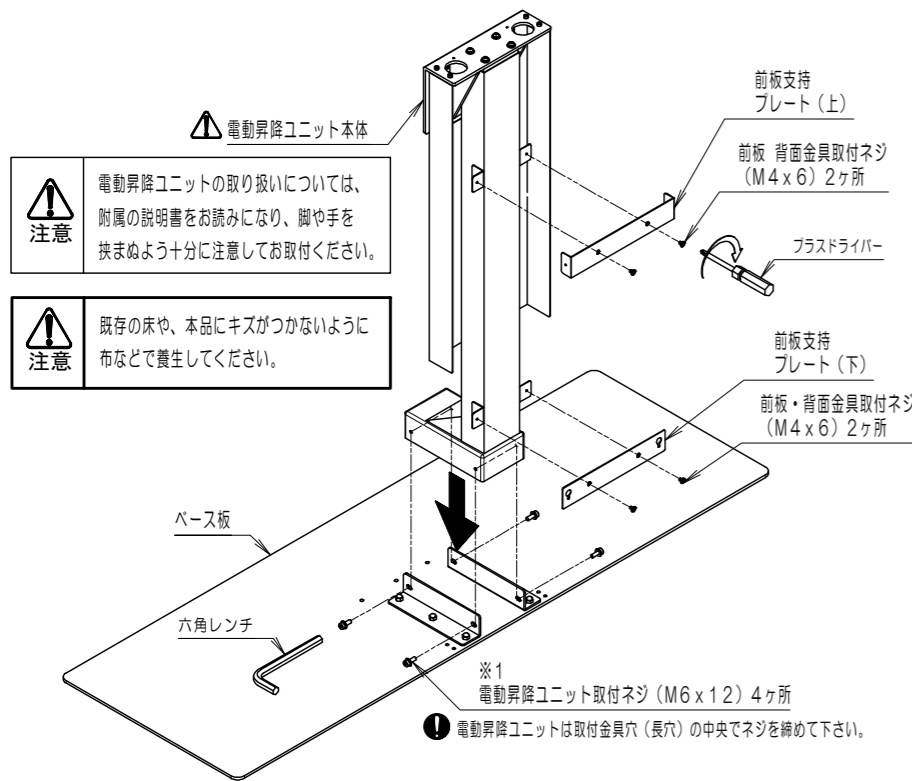
テレビ取付部品 (3種)・ネジ (13種) 袋詰め
部品表は、組立説明書の 7 に記載しております。



<テレビ取付ネジについて>
添付のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

2 ベース板に電動昇降ユニットを取付け、前板支持プレート (上・下) を取付ます。

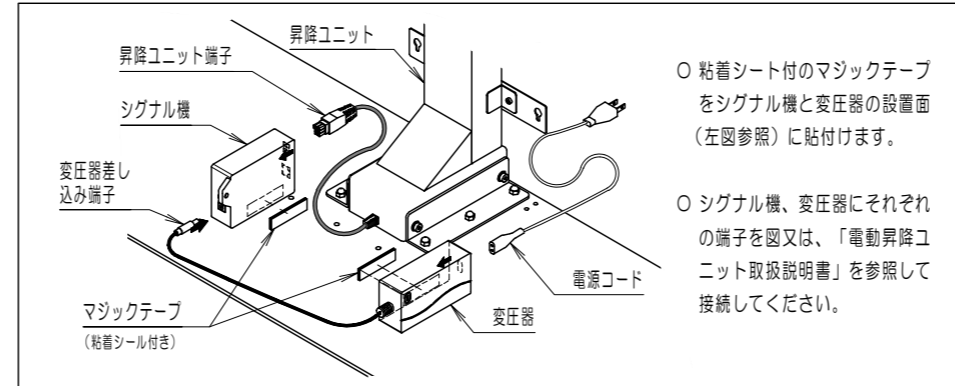
※1 電動昇降ユニットは取付ネジ反止め後に、取付金具穴 (長穴) の中央でネジを締めて固定下さい。



注意 ユニット取付ネジを取り付ける際は、穴位置を確認しながら垂直に差し入れ、4本全てのネジを仮留めしてから、しっかりと本締めをしてください。

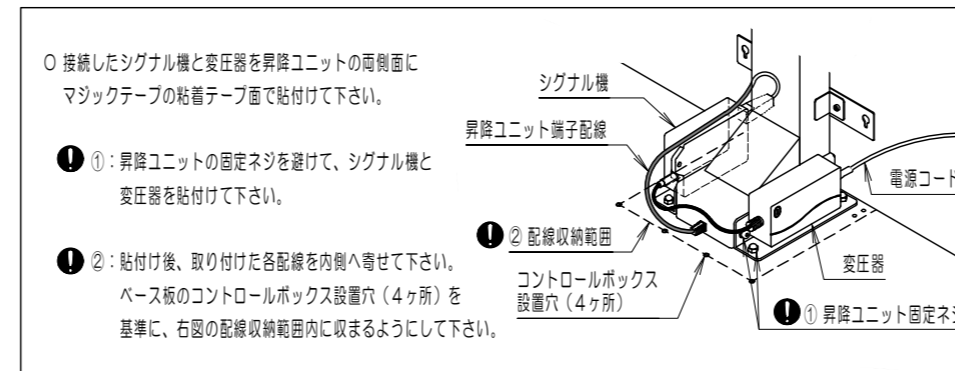
3 電動昇降ユニット梱包内のシグナル機と変圧器を接続し、ユニット支柱に貼付けます。

① 電動昇降ユニットの接続方法については、「電動昇降ユニット取扱説明書」をご参照ください。



○ 粘着シート付のマジックテープをシグナル機と変圧器の設置面 (左図参照) に貼付けます。

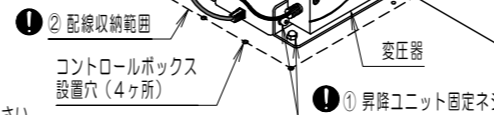
○ シグナル機、変圧器にそれぞれの端子を図又は、「電動昇降ユニット取扱説明書」を参照して接続してください。



○ 接続したシグナル機と変圧器を昇降ユニットの両側面にマジックテープの粘着テープ面に貼付けて下さい。

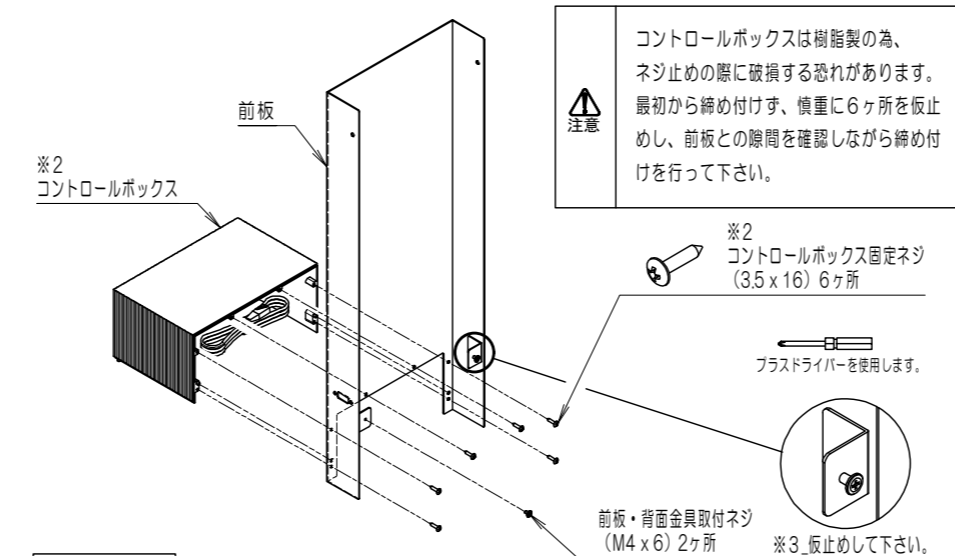
① ①: 昇降ユニットの固定ネジを避けて、シグナル機と変圧器を貼付けて下さい。

② ②: 貼付け後、取り付けた各配線を内側へ寄せて下さい。ベース板のコントロールボックス設置穴 (4ヶ所) を基準に、右図の配線収納範囲内に収まるようにして下さい。



4 前板にコントロールボックスを取付けます。

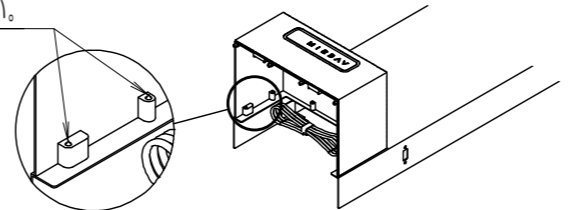
※2 コントロールボックスをネジ止めする際は、締めすぎないように慎重に取付けてください。
※3 前板下のネジ穴に、前板取付ネジ (M4x6) を少しネジ入れて仮止めしておきます。



注意 コントロールボックスは樹脂製の為、ネジ止めの際に破損する恐れがあります。最初から締め付けず、慎重に6ヶ所を仮止めし、前板との隙間を確認しながら締め付けを行ってください。

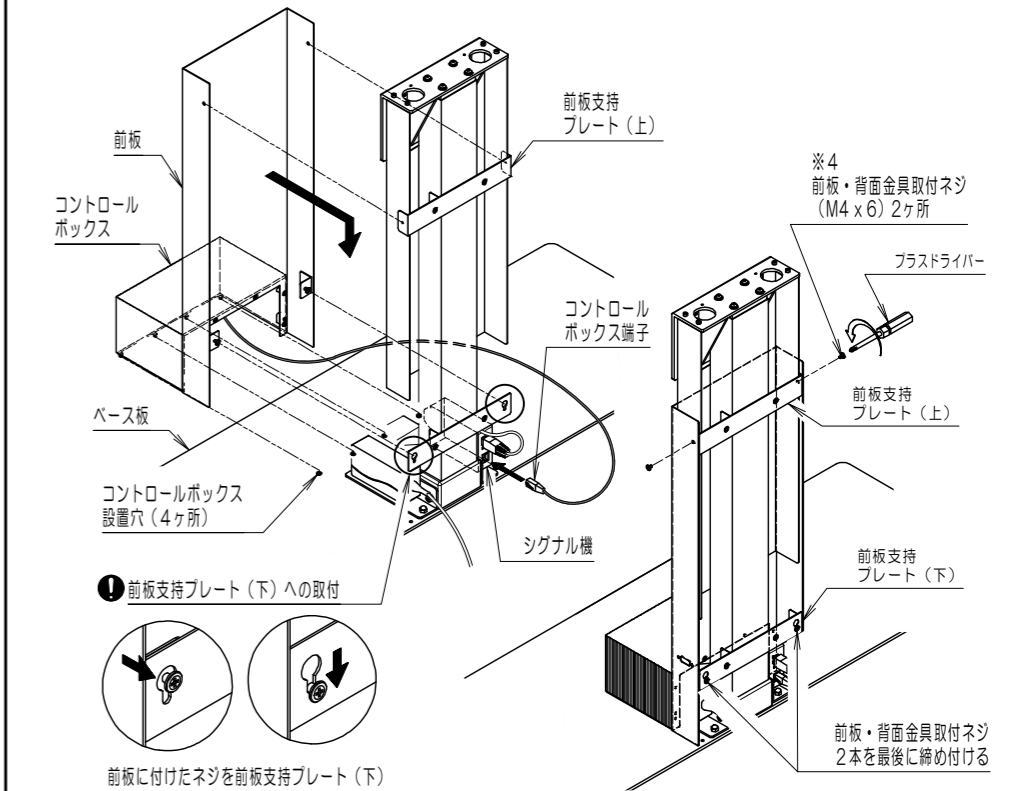
注意 ネジの先端に注意してください。

コントロールボックスを取り付けた後、ボックス内側のネジ取付ヶ所にネジ先が2ミリ程出ています。出ているネジ先で手指等にけがをする恐れがありますのでご注意ください。

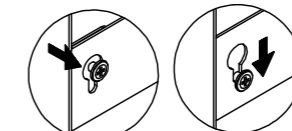


5 ④で組み立てたコントロールボックスの接続端子をシグナル機に接続してユニット側の前板支持プレート (上・下) に前板を取り付けます。

※4 前板・背面金具取付ネジについて、前板とコントロールボックスを昇降ユニットとベース板に取り付ける際、配線ケーブル等を挟まないよう確認して各取付穴に差し入れてから取付けて下さい。



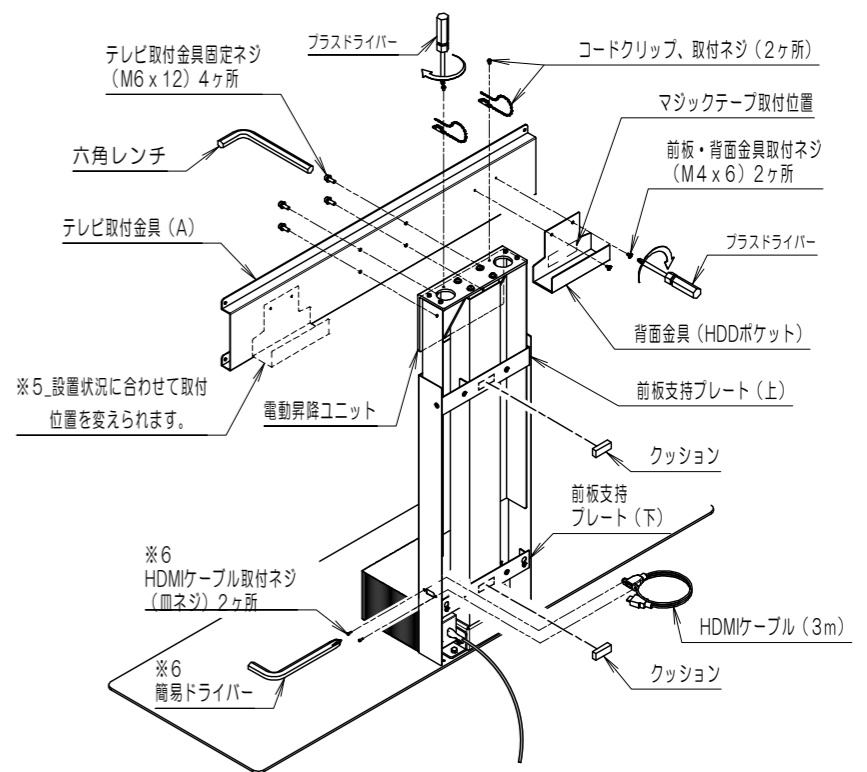
① 前板支持プレート (下) への取付



前板に付けたネジを前板支持プレート (下) の大きい穴に差し入れてから取付ける。

6 電動昇降ユニットにテレビ取付金具Aを取付け、電動昇降ユニットの上面にコードクリップ、テレビ取付金具 (A) の裏側に背面金具 (HDDポケット) を取付けます。前板の横背面よりHDMIケーブルを取付け、前板支持プレート (上下) にクッションを取付けます。

※5 背面金具 (HDDポケット) は、設置状況に合わせて取付位置を変えられます。
※6 HDMIケーブルを取り付ける際は、簡易ドライバー (添付品) でネジを取付けてください。



※5 設置状況に合わせて取付位置を変えられます。

※6 HDMIケーブル取付ネジ (皿ネジ) 2ヶ所

※6 簡易ドライバー

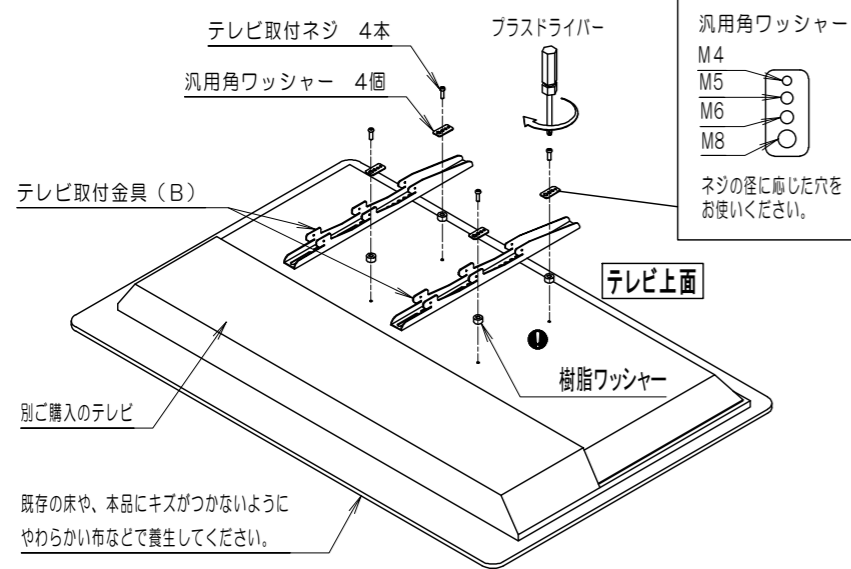
7 添付部品：テレビ取付部品及びテレビ取付ネジの確認(別紙：「組立補足説明書」参照)

品名	数量	品名	数量	品名	数量
汎用ワッシャー	8	M5 x 16	8	M6 x 30	4
樹脂ワッシャー	8	M5 x 20	6	M6 x 35	4
M4 x 15	8	M5 x 25	8	M8 x 15	4
M4 x 25	6	M6 x 15	6	M8 x 20	6
M4 x 30	4	M6 x 20	4	M8 x 35	4
M4 x 35	4				

❗ 上記のネジがすべて適合しない場合は、テレビメーカーにネジ穴サイズを確認して頂き、市販のネジを別途お求めください。

8 テレビ取付金具(B)の取付

(別紙：組立補足説明書「テレビ取付ネジの選定と金具の取付方」参照)

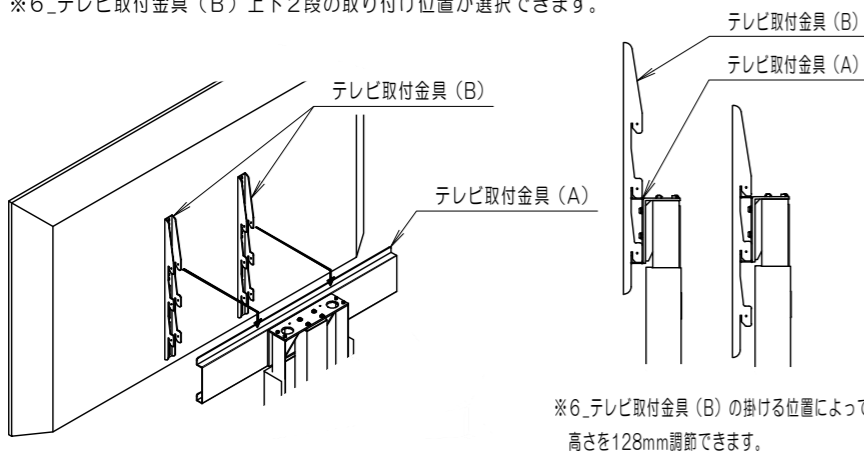


❗ テレビ取付ねじは、サイズの違うものを無理に使用した場合、テレビ本体を破損する恐れがあります。必ず最適なサイズを選んでご使用ください。

❗ 樹脂ワッシャー
テレビに凹凸がある場合にご使用ください。

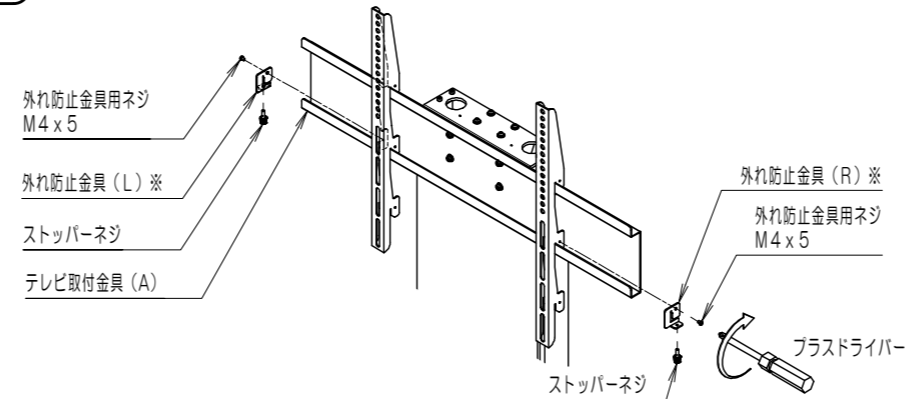
9 テレビの設置(テレビ取付金具について)

テレビ取付金具(A)にテレビ取付金具(B)を引っ掛けるようにして取付ます。
※6_テレビ取付金具(B)上下2段の取り付け位置が選択できます。



❗ テレビの設置作業は、必ず二人以上でおこなってください。

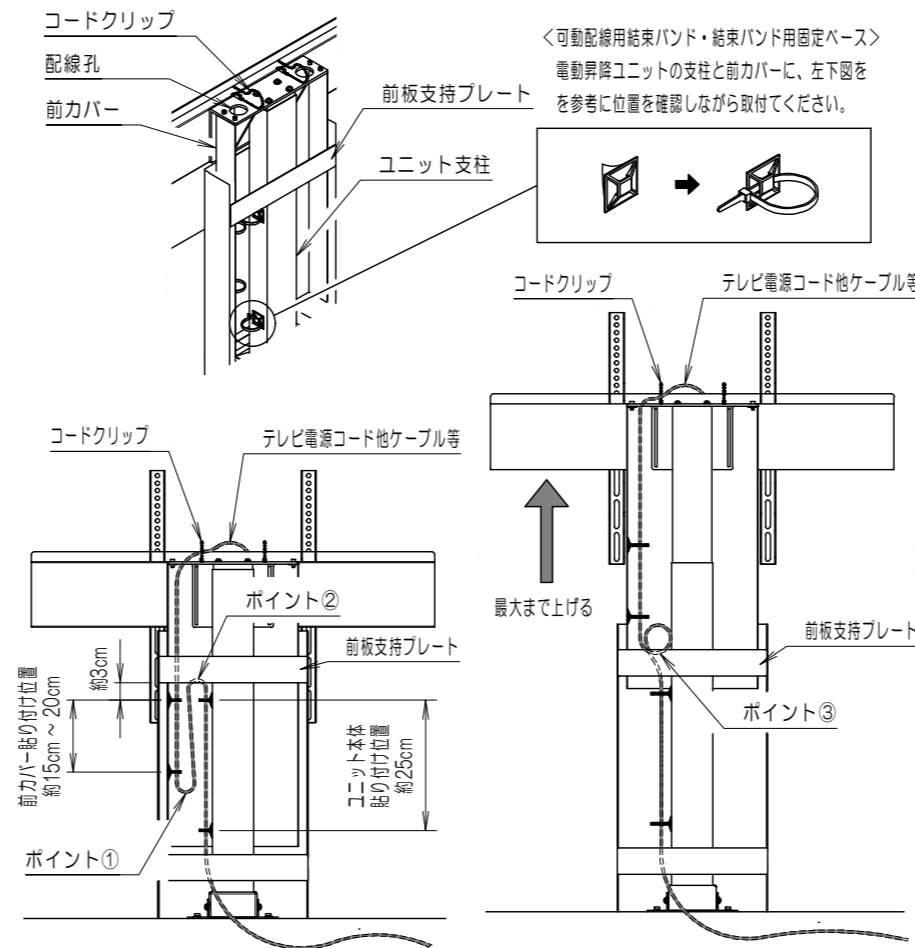
10 テレビ設置後のテレビ取付金具の固定(外れ防止金具の取付)



❗ 外れ防止金具取付についての注意点がございましたので、別紙(組立補足説明書)をご参照ください。

11 テレビ設置後の配線方法(コードマネジメント)

※テレビの電源コード、アンテナケーブル、LANケーブル等を可動部に合わせて配線します。



< 1. 最縮時に配線をしてください。 >

上図のようにS時に配線して、結束バンドを軽く締め付けて電動昇降ユニットの電源を入れ、リモコンで昇降させて配線したケーブルの動きを確認してください。
ポイント①：ゆとりを持たせて配線してください。
ポイント②：配線の一部が前板支持プレート内に収まるように配線してください。

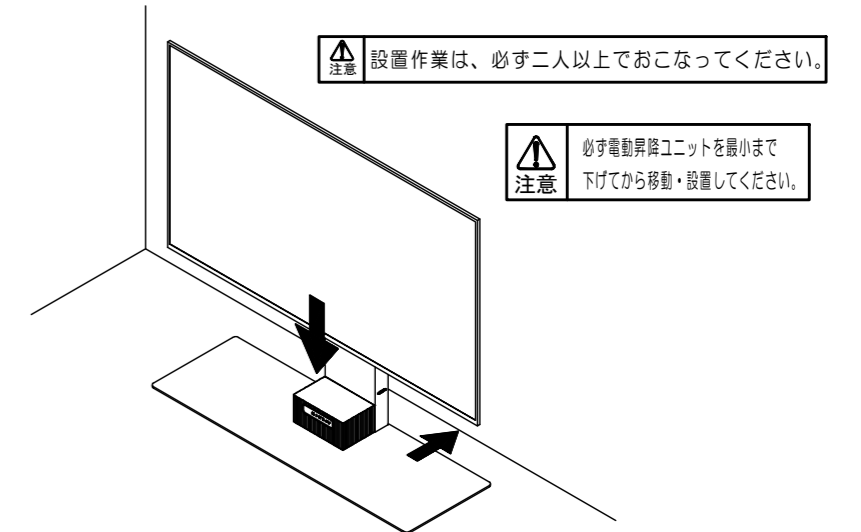
< 2. 最大まで伸ばして配線の動きを確認 >

電動昇降ユニットをリモコンで昇降させて配線したケーブルの動きを確認してください。
ケーブルを数本束ねている場合は、それぞれの動きが同じになる用に束ねて配線してください。
ポイント③：最大まで伸ばした時、図のようにケーブルが円状になるように配線して、その円が前板支持プレート内に収まるように配線してください。

❗ 電動昇降ユニットをリモコン操作する際は、テレビが固定されていることを確認して周囲に人や物がない事を確認してから操作してください。(作業及び操作は必ず二人以上でおこなってください。)

12 組立完了後の設置方法について

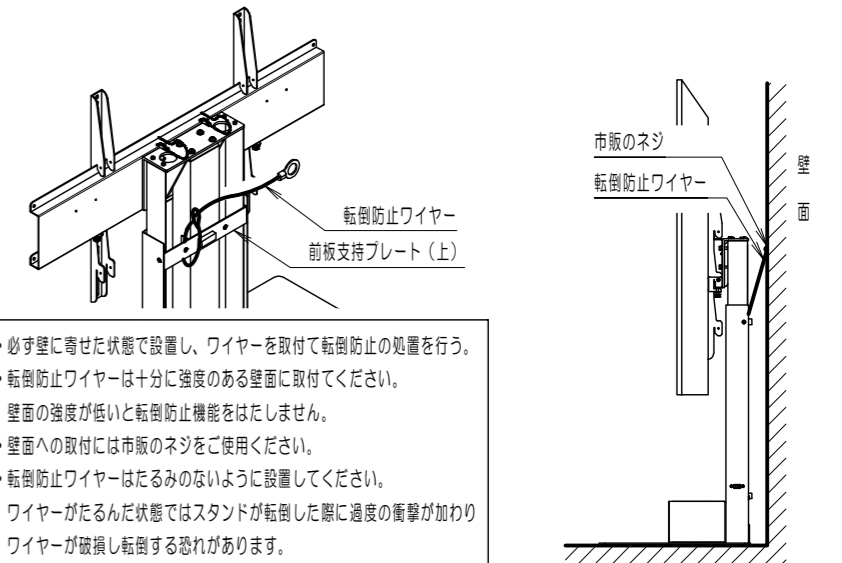
配線完了後、電動昇降ユニットをリモコン操作で最小まで下げてから壁面に寄せて設置してください。



❗ 本製品は必ず安定した場所で、壁に寄せた状態で設置してください。

13 転倒防止ワイヤー取付方法と転倒防止ワイヤーに関するご注意

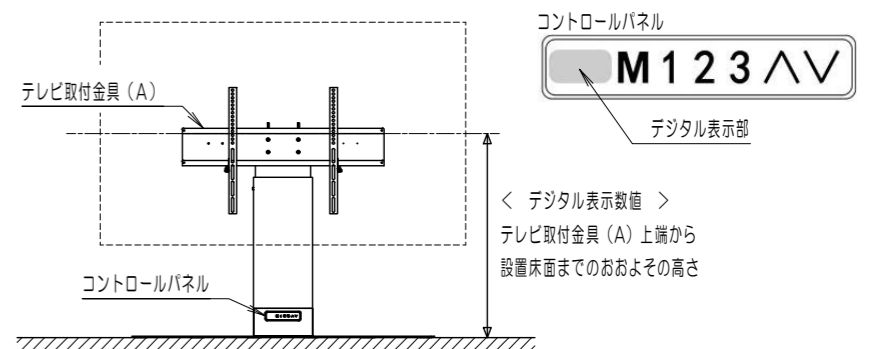
スタンド背面の前板支持プレートに転倒防止ワイヤーを下図のように取り付けて転倒防止ワイヤーの先端金具を、十分に強度のある壁面に市販のネジにて固定してください。



❗ 必ず壁に寄せた状態で設置し、ワイヤーを取付けて転倒防止の処置を行う。
・転倒防止ワイヤーは十分に強度のある壁面に取付けてください。
・壁面の強度が低いと転倒防止機能はたしません。
・壁面への取付には市販のネジをご使用ください。
・転倒防止ワイヤーはたるみないように設置してください。
・ワイヤーがたるんだ状態ではスタンドが転倒した際に過度の衝撃が加わりワイヤーが破損し転倒する恐れがあります。

< 固定リモコンのデジタル表示数値について >

固定リモコンのデジタル表示数値は、テレビ取付金具(A)中央から設置床面までのおおよその高さ数値となります。
※ その他の表示については、別紙「電動昇降ユニット及び、電気部品の取扱いについて」に記載しております。

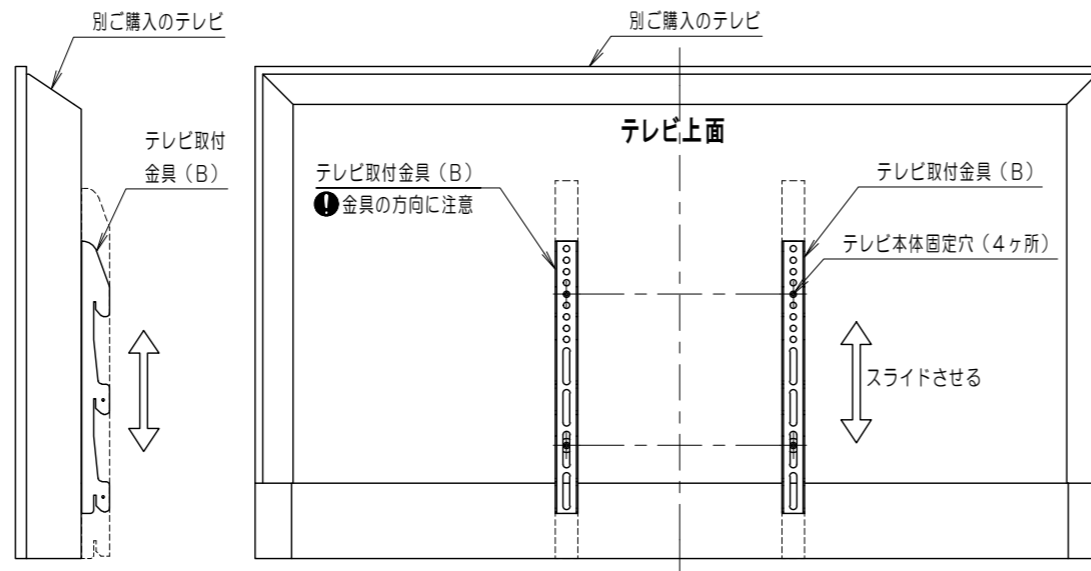


< テレビ取付ネジの選定と金具の取付方 >

テレビ取付部品・ネジ

品名		数量
汎用ワッシャー		8
樹脂ワッシャー		8
M4 x 15		8
M4 x 25		6
M4 x 30		4
M4 x 35		4
M5 x 16		8
M5 x 20		6
M5 x 25		8
M6 x 15		6
M6 x 20		4
M6 x 30		4
M6 x 35		4
M8 x 15		4
M8 x 20		6
M8 x 35		4

① テレビと金具の位置決めについて

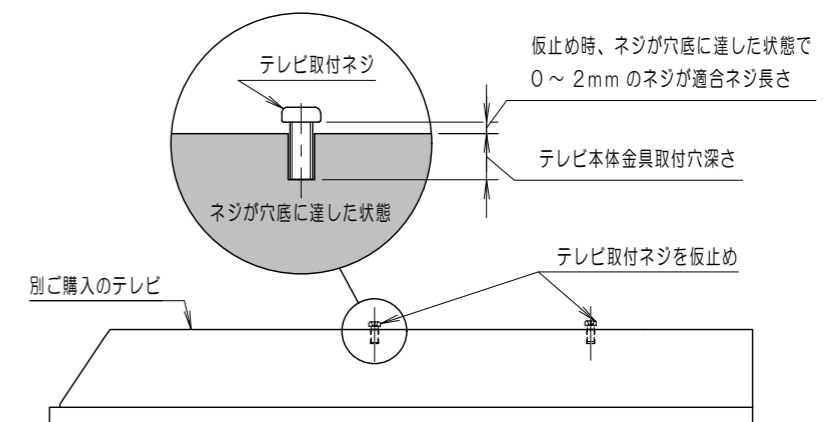


○ テレビの設置高さの目安(下図)を参考に、テレビ取付金具(B)をご希望の高さの位置でテレビ本体の金具穴に固定してください。

○ 左右のテレビ取付金具(B)は、高さを合わせて取付けてください。

② テレビと金具の取付ネジについて

● テレビ取付ネジの選別方法

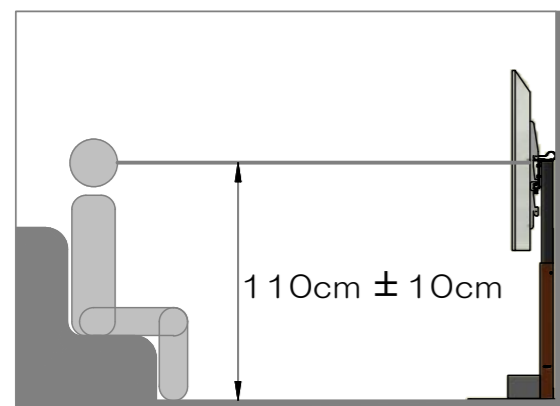


テレビ本体にネジを仮止めし、上図の寸法(0~2mm)に適合したネジをご使用ください。

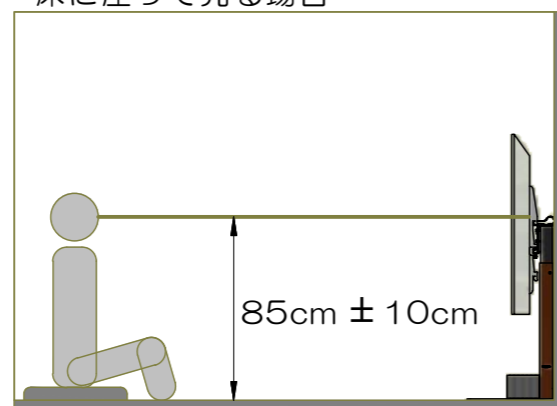
- テレビ本体の取付ネジは、メーカー機種によって数種類ありますのでネジの太さと長さを選ぶ必要があります。(テレビの説明書に記載している場合もございます。)
- 取付ネジは M4・M5・M6・M8の4種類がありますので合うものをお選びください。
- 太さ・長さが合わない場合は、市販のネジを別途お買い求めください。

< テレビ設置高さの目安 >

ソファ等に座って見る場合



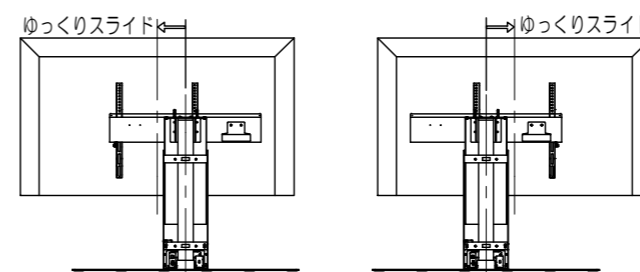
床に座って見る場合



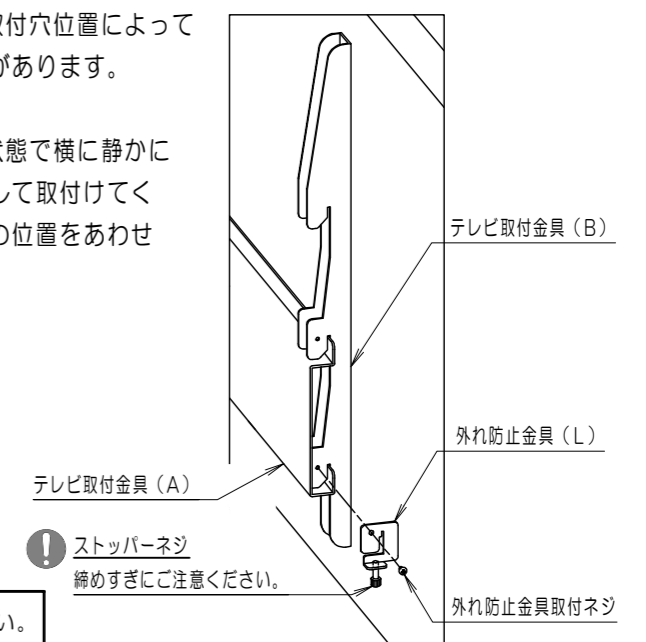
< 外れ防止金具取付時の注意点と解決方法 >

注意点：組立手順 10 で外れ防止金具を取付ける際、テレビの取付穴位置によってテレビを本製品と位置合わせしてから取付が難しい場合があります。

解決方法：組立手順 10 でテレビを本製品に引っ掛けた後、その状態で横に静かにスライドさせて外れ防止金具が取付可能なところまで移動して取付けてください。左右の金具取付が完了したら、テレビと本製品の位置をあわせ最後にストッパーネジでしっかり固定してください。



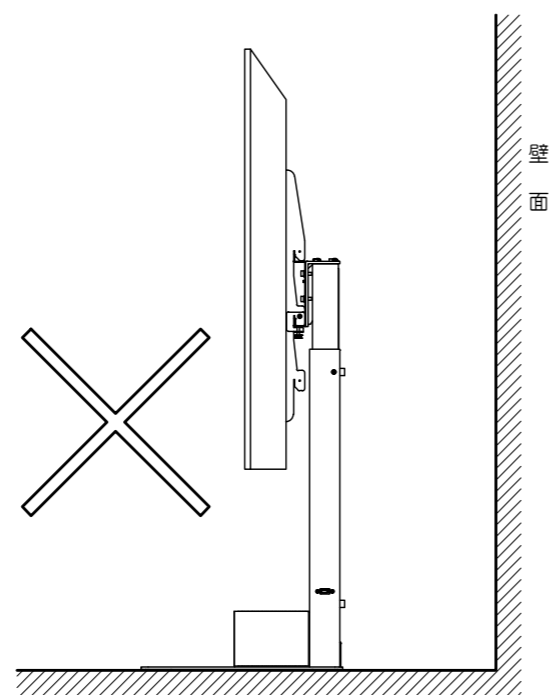
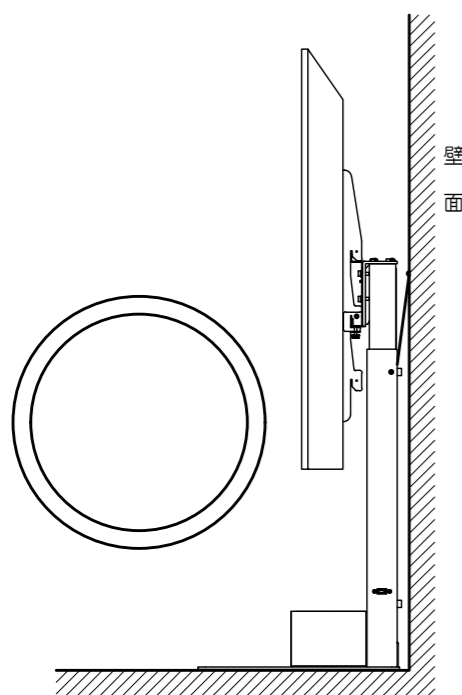
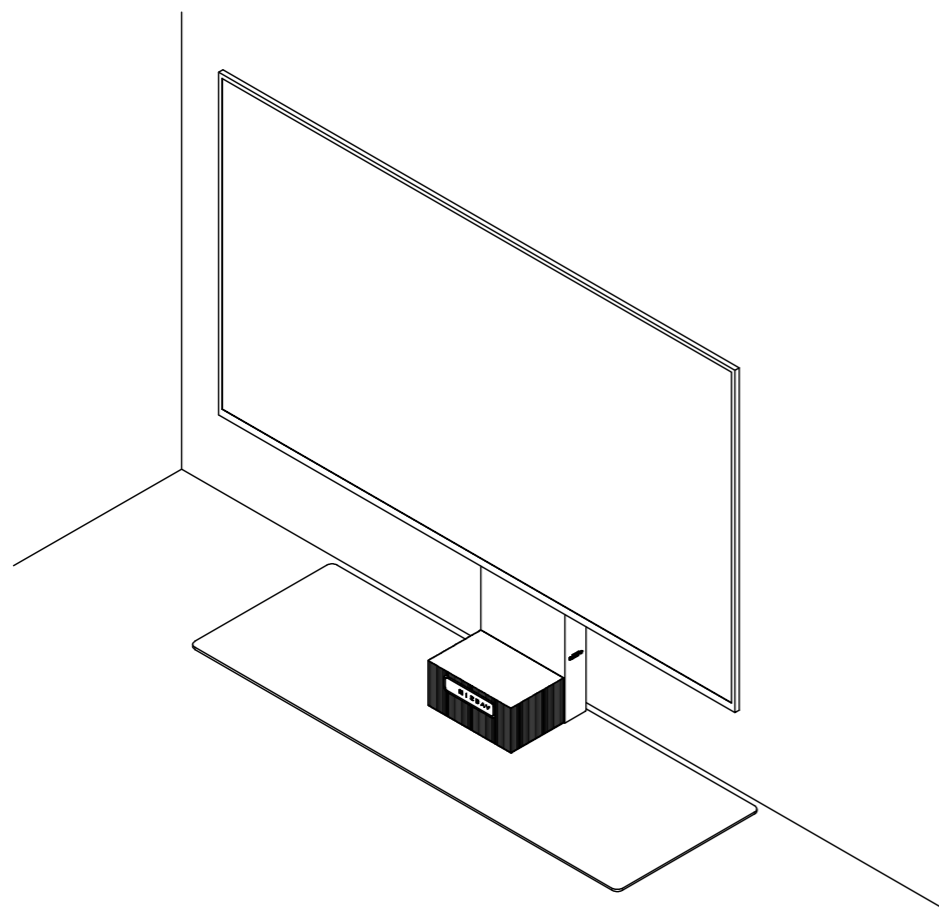
注意 電動昇降ユニットを最小まで下げた状態で作業をおこなってください。外れ防止金具取付作業は、必ず二人以上でおこなってください。



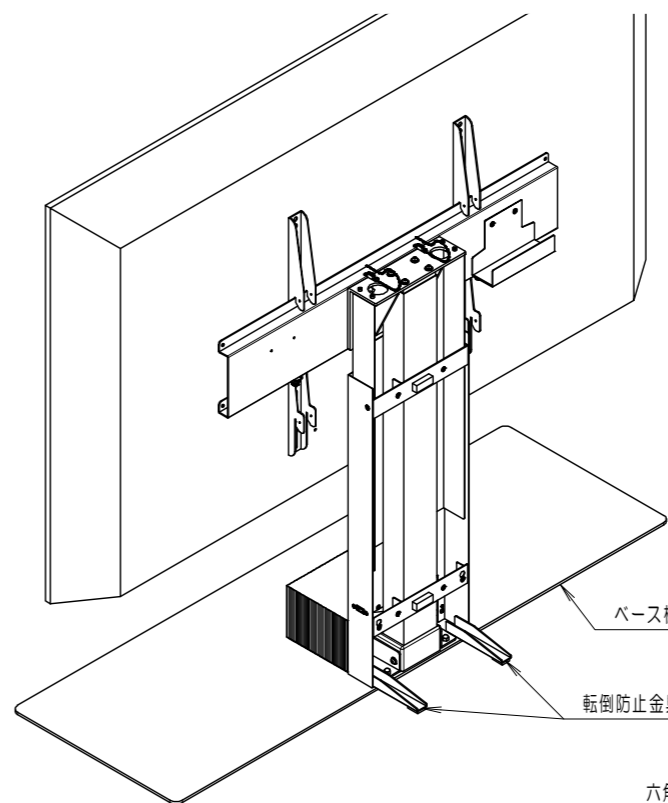
！ストッパーネジ締めすぎにご注意ください。



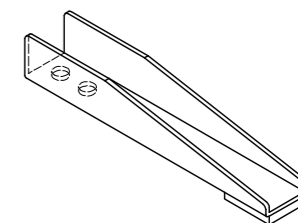
この商品は壁に寄せて設置使用する商品です。
壁から離して設置することは原則できません。



設置場所により、どうしても壁から離して
設置使用される場合は添付の転倒防止
金具をベース板にお取り付けください。



転倒防止金具

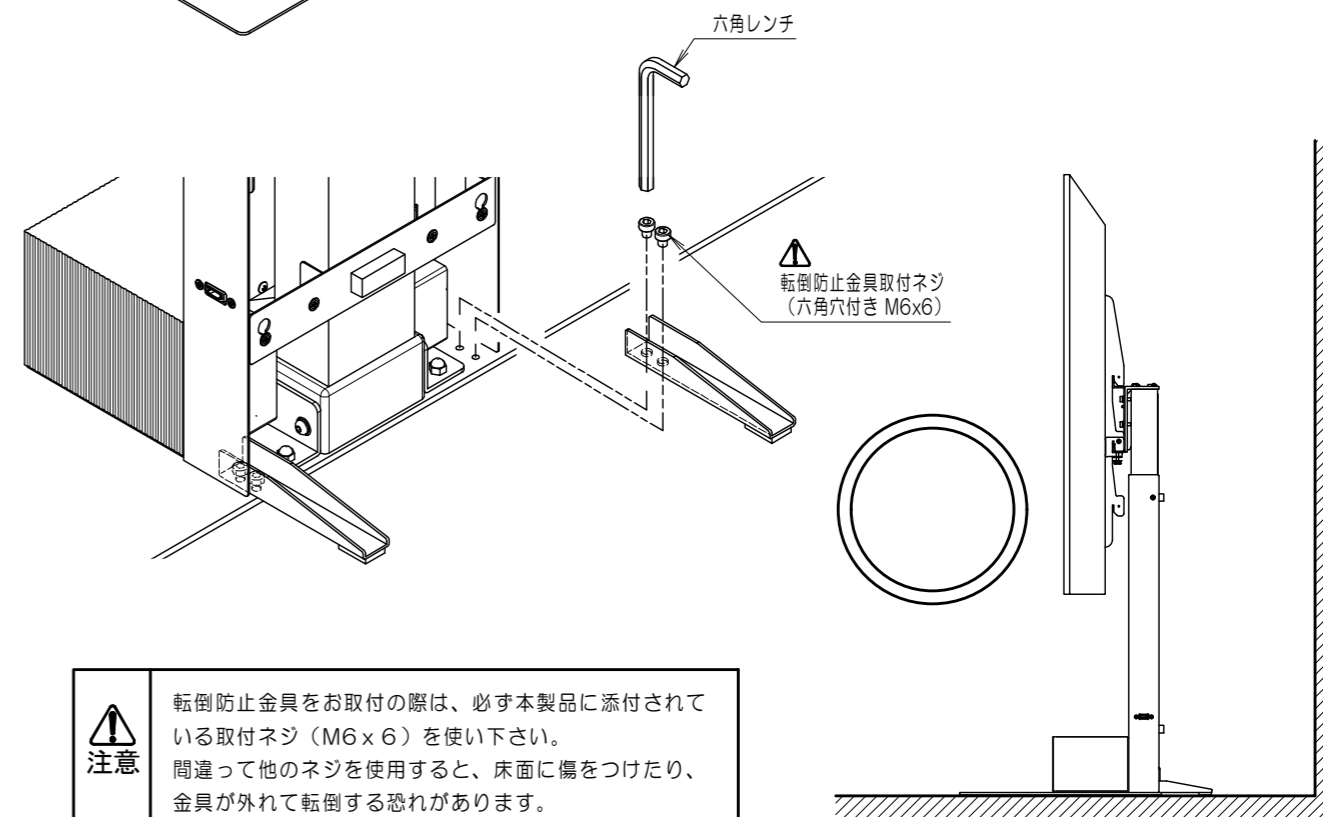


2個

転倒防止金具取付ネジ



(六角穴付き M6x6) 4本



転倒防止金具をお取付の際は、必ず本製品に添付されて
いる取付ネジ (M6x6) を使い下さい。
間違っても他のネジを使用すると、床面に傷をつけたり、
金具が外れて転倒する恐れがあります。